

## プロジェクト推進課

### 1 スマートインターチェンジ整備事業

平成29年7月に、(仮称)三木スマートICが国の準備段階調査に選定された。新規事業化に向けて詳細な検討を進めるために次の業務を委託した。

委託番号	名称	内容	契約金額(円)	備考
道委1	三木スマートIC設計業務委託	《三木市加佐地内》 スマートIC道路設計 N=1式	8,970,480	29 繰越
道委4	三木スマートIC地形図作成業務委託	《三木市加佐地内他》 数値図化(1/1000) A=0.49km <sup>2</sup>	3,181,680	
道委5	市道加佐草加野線他 (三木スマートIC関連) 交通量調査業務委託	《三木市加佐地内他》 交通量調査 N=4箇所	558,360	
道委6	市道末広鳥町線他 (三木スマートIC関連) 交通量調査業務委託	《三木市大村地内他》 交通量調査 N=5箇所	3,235,680	
計			15,946,200	

### 2 ひょうご情報公園都市整備事業

県所有地の登記に必要となる境界測量を行うため、兵庫県企業庁との協議、志染町大谷地区等との調整を実施した。

### 3 緑が丘駅前用地活用の検討

市としての有効な活用方法を検討したが、市が新たに土地を購入して活用する方法を見出せなかった。そのため、当該土地の取得を断念し、民間による活用に期待することとした。

### 4 県営急傾斜地崩壊対策事業

昨年度に引き続き、別所町小林地区において急傾斜地崩壊対策事業が実施されている(急傾斜地崩壊危険区域：平成29年10月17日指定)。

### 5 東播磨南北道路建設事業

- (1) 県が開催した地元説明会において、進捗状況等を説明し、理解を求めた。
- (2) 正法寺地区において、地元要望である排水路の整備に向け、関係機関との協議及び対策工法の検討を行った。
- (3) 下石野地区において、地元要望である旧三木鉄道跡地の道路新設に向け、関係機関との協議を行った。

### 6 土砂災害防止法に基づく土砂災害特別警戒区域の指定

- (1) 平成30年10月に、細川地区及び口吉川地区において、土砂災害特別警戒区域の指定に関する疑問に答えるため、県が開催するオープンハウス方式説明会に説明者として出席し、住民に理解を求めた。
- (2) 平成31年2月に、31箇所の土砂災害特別警戒区域が指定された。

土砂災害特別警戒区域 指定箇所数（三木市）

地区	土砂災害特別警戒区域 指定箇所数	(内訳)		備考
		急傾斜	土石流	
吉川地区	85	81	4	H28・H29年度指定
細川地区	19	19	0	H30年度指定
口吉川地区	12	10	2	
累計 指定箇所数	116	110	6	—

(平成31年3月31日現在)

## 7 各同盟会等の活動

次に示す各同盟会等の行事に出席し、事業の整備促進を図る活動を行った。

### 平成 30 年度 同盟会等行事

同盟会等名称	行事名	開催年月日
加古川改修促進期成同盟会	第 1 回幹事会	平成 30 年 5 月 28 日
	総会	平成 30 年 7 月 2 日
	第 2 回幹事会	平成 30 年 10 月 4 日
	要望活動（大阪）	平成 30 年 10 月 17 日
	要望活動（東京）	平成 30 年 11 月 1 日
	研修会（現場視察）	平成 31 年 2 月 6 日
東播磨南北道路建設促進期成同盟会	第 1 回幹事会	平成 30 年 5 月 28 日
	総会	平成 30 年 7 月 2 日
	第 2 回幹事会	平成 30 年 10 月 4 日
	要望活動（大阪）	平成 30 年 10 月 17 日
	要望活動（東京）	平成 30 年 11 月 1 日
	第 3 回幹事会	平成 31 年 2 月 28 日
兵庫南東部国道連絡会	北工区着工式・要望会	平成 31 年 3 月 21 日
	総会	平成 30 年 7 月 10 日